

# 月例経済報告（2022年7月）

## ● 月例経済報告（7/26）

<p><b>基調判断</b></p>	<p>(7月) 景気は、<u>緩やかに持ち直している</u>。 感染対策に万全を期し、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的に金融引締めが進む中での金融資本市場の変動や原材料価格の上昇、供給面での制約等による下振れリスクに十分注意する必要がある。</p> <p>(6月) 景気は、持ち直しの動きがみられる。 感染対策に万全を期し、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、ウクライナ情勢の長期化や中国における経済活動の抑制の影響などが懸念される中での原材料価格の上昇や供給面での制約に加え、金融資本市場の変動等による下振れリスクに十分注意する必要がある。</p>
<p><b>個人消費</b></p>	<p>(7月) <u>緩やかに持ち直している</u>。</p> <p>(6月) 持ち直しの動きがみられる。</p> <div data-bbox="660 521 1388 927"> </div>
<p><b>設備投資</b></p>	<p>(7月) 持ち直しの動きがみられる。</p> <p>(6月) 持ち直しの動きがみられる。</p> <div data-bbox="660 927 1388 1332"> </div>
<p><b>住宅建設</b></p>	<p>(7月) 底堅い動きとなっている。</p> <p>(6月) 底堅い動きとなっている。</p> <div data-bbox="660 1332 1388 1738"> </div>
<p><b>雇用情勢</b></p>	<p>(7月) 持ち直している。</p> <p>(6月) 持ち直しの動きがみられる。</p> <div data-bbox="660 1738 1388 2136"> </div>

<p><b>生産</b></p>	<p>(7月) 持ち直しの動きに足踏みがみられる。</p> <p>(6月) 持ち直しの動きに足踏みがみられる。</p>	<p>鉱工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移 (2015年=100)</p>																								
<p><b>輸出</b></p>	<p>(7月) おおむね横ばいとなっている。</p> <p>(6月) おおむね横ばいとなっている。</p>	<p>地域別輸出入数量指数 ①輸出 (2015年=100)</p> <table border="1" style="float: right; margin-top: 10px;"> <tr><td>全体</td><td>6月</td><td>+1.6%</td></tr> <tr><td></td><td>3MA</td><td>+0.1%</td></tr> <tr><td>アジア</td><td>6月</td><td>▲1.2%</td></tr> <tr><td></td><td>3MA</td><td>+2.2%</td></tr> <tr><td>アメリカ</td><td>6月</td><td>+0.4%</td></tr> <tr><td></td><td>3MA</td><td>▲3.1%</td></tr> <tr><td>EU</td><td>6月</td><td>+5.9%</td></tr> <tr><td></td><td>3MA</td><td>▲0.7%</td></tr> </table>	全体	6月	+1.6%		3MA	+0.1%	アジア	6月	▲1.2%		3MA	+2.2%	アメリカ	6月	+0.4%		3MA	▲3.1%	EU	6月	+5.9%		3MA	▲0.7%
全体	6月	+1.6%																								
	3MA	+0.1%																								
アジア	6月	▲1.2%																								
	3MA	+2.2%																								
アメリカ	6月	+0.4%																								
	3MA	▲3.1%																								
EU	6月	+5.9%																								
	3MA	▲0.7%																								
<p><b>国内企業物価</b></p>	<p>(7月) 上昇している。</p> <p>(6月) 上昇している。</p>	<p>企業物価の推移 (2020年=100)</p>																								
<p><b>消費者物価</b></p>	<p>(7月) <u>上昇している</u>。</p> <p>(6月) このところ上昇している。</p>	<p>消費者物価の推移 (2020年=100)</p>																								
<p><b>海外経済</b></p>	<p>(7月) 世界の景気は、一部の地域において足踏みがみられるものの、持ち直している。先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めが進む中での金融資本市場の変動や物価上昇、供給面での制約等による下振れリスクに留意する必要がある。</p> <p>(6月) 世界の景気は、一部の地域において足踏みがみられるものの、持ち直している。先行きについては、持ち直しが続くことが期待される。ただし、ウクライナ情勢等による不透明感がみられるほか、中国で経済活動抑制の影響が残る中で、原材料価格の上昇や供給面での制約等による下振れリスクに留意する必要がある。また、世界的に金融政策正常化が進む中で、金融資本市場の変動等による下振れリスクに留意する必要がある。</p>																									